【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第４部門第１区分
【発行日】平成17年2月17日(2005.2.17)

【公開番号】特開2001-152713(P2001-152713A)
【公開日】平成13年6月5日(2001.6.5)
【出願番号】特願平11-340813
【国際特許分類第７版】
　Ｅ０５Ｂ　47/00
　Ｅ０５Ｂ　17/20
【ＦＩ】
　Ｅ０５Ｂ　47/00　　Ｊ
　Ｅ０５Ｂ　17/20　　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成16年3月15日(2004.3.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００６４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００６４】
第一クラッチ板６９の孔９７に挿通される第二クラッチ板７１の筒部７０は、その外側係合部１０４、１０４の一方が上側の突出部９８の右側に、他方が下側の突出部９８の左側に当接するように位置している。筒部７０に挿通されるキージョイント７２の突出部８２は、断面扇状の柱の部分が上下方向となるように位置している。筒部７０の内側係合部１０５、１０５は、その一方が上側の上記柱の部分の右側に、他方が下側の上記柱部分の左側に当接するように位置している。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】図１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【図１１】サムターンを作動させた場合の作用についての説明図であり、（ａ）は解錠状態、（ｂ）は施錠途中状態、（ｃ）は施錠状態である。